



5月は憲法月間です。
人権について、改めて
考えてみませんか？

平成31年4月16日
京都市文化市民局
担当 共生社会推進室
電話 075-366-0322

人権総合情報誌「きょう☆COLOR」vol.10の発行について

京都市では、まちや市民の暮らしの中に人権を大切に、尊重し合う習慣が根付いた人権文化の息づくまち・京都を実現するために、様々な取組を行っています。

この度、5月の憲法月間に合わせて、下記のとおり、人権総合情報誌「きょう☆COLOR」vol.10を発行しますので、お知らせします。



記

1 主な内容

(1) 輝きピープル (著名人のインタビューコーナー)

プロボクサーとして、WBC世界フライ級チャンピオンに輝き、現役引退後はタレントやボクシング解説者としても活躍されている内藤大助さんのインタビューを掲載。学校における「いじめ」の問題について、御自身の学生時代にいじめに遭った経験も交えながら、熱く語っていただきました。

(2) 我ら、企業市民

「カカオを通して世界を変える」という企業理念を掲げ、カカオ豆の輸入からチョコレート製造・販売までを手掛けるDARI K株式会社の、「持続可能な開発目標 (SDGs)」にも通じる様々な取組について紹介しています。

(3) 見て・知って人権～京の学生が行く～

京都で学ぶ学生などが、市の人権関連施設を紹介するコーナーです。

今回は、若者に活動・交流の場や機会を提供し、若者の抱える生きづらさや就労問題等の悩みにも対応する「京都市中央青少年活動センター (平成31年4月から名称変更)」について紹介します。

(4) 特集

ア 世界を変えるための17の目標～SDGsによる人権の実現～

イ 京都市人権レポート

- ・ 「人権に関する市民意識調査」結果概要
- ・ L G B T等の性的少数者に関する取組

2 形状等

A4判, 12ページ, フルカラー (16, 500部発行)

3 配布方法等

市役所案内所, 各区役所・支所地域力推進室(まちづくり推進担当), 市立図書館, 文化会館等の本市施設等において無料で配布するとともに, 市内の企業・事業所等約5, 500箇所に送付します。

また, 市ホームページにも掲載します。

(通常版) <http://www.city.kyoto.lg.jp/bunshi/page/0000235448.html>

(HTML版) <http://www.city.kyoto.lg.jp/bunshi/page/0000248872.html>